

拠出金名: インターネット・ガバナンス・フォーラム拠出金

国際機関等名	インターネット・ガバナンス・フォーラム (英文名称・略称) Internet Governance Forum (IGF)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	総務省総合通信基盤局電気通信事業部データ通信課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度	10,810	105		1米ドル=103円	0
平成20年度	11,032	98		1米ドル=113円	0
平成19年度	10,474	94		1米ドル=107円	0
当該拠出金の目的・用途等		IGF事務局の活動費			
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2009年度決算)	
	国 名	金 額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入 1,481,303米ドル	
1位	フィンランド	273	27.9	当該年度の支出 982,566米ドル	
2位	EU	146	15.0	次年度への繰越 498,737米ドル	
3位	スイス	133	13.6	会計検査機関名	
4位	日本	120	12.3	国連会計検査委員会	
5位	英国	70	7.2	(UN Board of Auditors)	
(現在の構成員の出身国: 南ア、英、中)					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
IGFは2005年の世界情報社会サミット(WSSIS)第2フェーズの結果をふまえ、インターネットに関連する公共政策問題について、各国政府・企業・NGOなど多様な関係者が集い議論を行う場として、国連により設置された。インターネットの安定的な運用を脅かすさまざまな問題への対処等について議論する、当該分野で世界最大規模の会合であり、同会合の結果がインターネット関連施策の国際的論調に与える影響は大きく、この場において我が国の利害関係を反映させる基盤を作っていくことは大変重要。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 0人		当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	2人 0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
なし					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。